



尼崎市立立花中学校

学校だより

令和4年12月号

強く生き、正しく考え、優しく関わる立中生

今も昔も大切なこと

校長 岡本 修一

先月中ごろの事です。地域の方から嬉しいお話を伺いました。土曜日のお昼過ぎに、道路の溝にポイ捨てたばこがあり、その日が溝の枯れ葉、枯れ草に燃え移っていたそうです。その火の消火活動を本校生徒が手伝ってくれたということです。「大変なことになっていたかもしれない」ところ、その生徒たちは「ありがとうございます」と言って帰っていったということでした。「うれしかったです」「いい子たちですね」というお話でした。ほんとうに嬉しいお話を伺うことができました。生徒のみなさん、地域の方、ありがとうございます。



早いもので令和4年もあと1ヶ月になりました。12月になり積雪のたよりが新聞等で報道されています。いよいよ本格的な冬が訪れます。12月は**師走(しわす)**と言います。師走とは、平安時代からの説で、お盆や正月と同じように12月もご先祖様への供養のためお経をあげに僧侶(師)が、檀家を忙しく回ることから**「師が馳せる」→「師走」**となったよう説があります。教師も忙しく回るという説もあります・・・先生方は確かに忙しいですね。

半世紀ほど前、私が小中学生のころ、終業式で校長先生が次のような話をしてくれていました。「冬休みになります。次のことに気をつけて生活しましょう。1つ目は自動車に気をつけることです。忙しくなると自動車もスピードを出して走りがちです。交通事故に気をつけましょう。2つ目は、家の手伝いをすることです。大掃除などお家の人は忙しくなります。少しでもお手伝いをしましょう。3つ目は、日記をつけましょう。一日を振り返ることは大切です。元日からつけはじめましょう。」これは昭和時代の話ですが、今の令和時代になっても、この3つの注意のお話は、とても大事な内容だと感じます。今の時代に合うように言いますと、1つ目の交通事故では、皆さんがいつも乗る「自転車」が加害者になることが新たな注意点です。道路交通法改正に伴い、自転車は、車道を左側通行することが原則になりました。自転車の歩行者との事故で、何千万という高額賠償が発生することもあります。自転車保険の加入も必要になっています。2つ目の手伝いは、今も昔も同じです。家族の中での自分の役割をしっかりと果たしていきたいのと、家事は男女に関係なく担う時代です。3つ目の日記ですが、近年SNSに自分の動画をアップさせ、トラブルに巻き込まれる事案が多数発生しています。個人情報の公開には注意しましょう。かたちは違えども大切なことは、今も昔も同じようです。

【三者懇談会がはじまります】

学期末に予定されている懇談会で、担任と保護者と生徒との話を終えた後は、「よし、新たにがんばろう」「がっかりしてしまった」「焦って、イライラしてしまった」等、さまざまでしょう。しかし、決して諦めないで下さい。ここでの「諦め」は



＝「逃げ」です。大切な心の成長期に、逃げる癖がついてしまうと、これからのきびしい社会の中で生き抜いていく上で大きなマイナス要素となるかもしれません。あの有名なイチロー選手が「今自分にできること。頑張ればできそうなこと。そういうことを積み重ねていかないと、遠くの大きな目標は近づいてこない」と言っています。2学期、頑張ったけれど結果が思うようにだせなかったお子さまもおられることでしょう。しかし、精いっぱい努力したことは、必ず次に挑戦するときに、そのことが活かされますし、リベンジの力になることでしょう。特に3年生の懇談では、進路希望の最終確認と志望校の決定となります。近年、せっかく合格した高校を中退する生徒が増えています。その理由として「学校が嫌い」の割合が高いようです。ご家庭で、お子さまとごいっしょに「どの高校に行くのか」だけではなく、その学校で「何を学び」その先「どう生きていくのか」をしっかりと考える機会にしてください。お子さまが、これからの予測できない、厳しい社会で生き抜いていく上で、物事に挑戦していく機会が沢山あります。人生100年時代ともいわれています。子どもたちの人生はこれからとても長いのです。「焦る必要はなく、でも怠けてはいけない、自分の未来のために、ちゃんと前をむいて」と励ましていただければと思います。本校教職員は、生徒たちの学習の取り組みを具体的に支援してまいります。学級担任によくご相談ください。(なお、本校教職員の勤務時間は8時45分から16時45分となっております。「教職員の勤務時間の適正化」についてのご理解とご協力をお願いいたします。)

【きょうちくとう運動会で活躍しました】

11月3日(祝)ベイコム体育館において、市内中学校特別支援学級の全3年生約80名が一同に集まり、きょうちくとう運動会が開催されました。本校生徒たちも大玉ころがし、徒競走、輪投げ、エアロビクスなどに出場し、大活躍。立花中は全17校中第2位の表彰を受けました。よく頑張りました。



【地震・津波避難訓練を実施しました】

いっどこで地震・津波が起こっても不思議ではありません。11月4日に、地震・避難訓練を実施しました。どの生徒たちも真剣に、運動場へ避難しました。その後、津波を想定し校舎の3階以上への移動避難に取り組みました。ちょうど訓練前日にも、関東で地震が発生していました。避難訓練では、担任の先生から事前指導があった避難のポイントを確認しました。「おはしも」の合い言葉です。「おさない」「はしらない」「しゃべらない」「もどらない」です。この合い言葉が守れることができ、垂直避難も指示通りに避難できました。ご家庭や地域においても自分がいるところからできるだけ近い避難経路で、安全な場所に、速やかに避難できるようにしてください。ご家庭でも、地域でも「そなえよつねに」で心がけ、避難経路の確認をお願いします。



【英語スピーチコンテストでの活躍】



11月8日に中央北生涯プラザに於いて開催された「尼崎市英語祭」で、スピーチコンテストスピーチ部門に3年生の生徒が学校代表として参加しました。「We live in the age of coronavirus」という題をとっても流暢な英語で表現することができました。素晴らしい発表でした。これからもさら英語の学びを深めて、広い視野に立ちこれからの国際社会で活躍して欲しいと願っています。

【生徒たちが受賞しました】

青少年の健全な育成を願い、毎年応募している青少年健全育成・非行化防止標語。11月4日に本校生徒の表彰式が行われました。応募作品数9,287点の中から教育長賞を受賞したのは、2年生生徒の「見えている？言えないあの子の目のおくを」。標語は、啓発活動ポスターやリーフレットに掲載されることになっています。



また、人権作文コンクール尼崎大会では、1年生生徒が「ジェンダーレスの意識から」で優秀賞を、「社会を明るくする運動」作文では、1年生生徒が尼崎市推進委員長賞銀賞を受賞しました。おめでとうございます。

【市長表敬訪問しました】

8月に開催されました第49回全日本中学校陸上競技選手権大会での本校生徒の活躍に、稲村市長(当時)からお祝いの言葉をいただき。市長、白畑教育長等と一緒に、本生徒の大会や学校での様子、これからの予定について歓談し、最後に記念撮影をしました。これからのさらなる活躍を期待しています。



まもなく令和4年が終わります。皆さま、今年1年間大変お世話になりました。

令和5年が平和で落ち着いて生活できる1年になりますように！

来年もよろしくお願ひ申しあげます。皆様、良い年をお迎えください。

《職員紹介》

11月24日より着任いたしました教職員を紹介いたします。

矢島 彰 先生(英語科) お世話になります。